

マーケティングプランナーのためのエモーショナルトレンド分析レポート

# 月刊 女性潮流研究所

VOL.202

2022/08 / 25発行

イマドキ女性図鑑No.141  
可愛いお姉さん系女子



## 女性潮流研究所 今回のキーワードまとめ

### キーワード①今旬キーワード

キャッチコピーに取り入れたいフレーズを発見したい！  
どれが気になる？どんな風に気になる？

### キーワード②「推し」の正しい使い方

「好き」を「推し」と言い換える傾向が増加 モノはおすすめ、好きと同義

### キーワード③失われた2年をリベンジ！

集う場所・シーン・着ているもの リアルに見たい！

### キーワード④ファッション傾向

若者だからこそそのY2Kトレンド&「安くて可愛い」の後退

### キーワード⑤女子力高い

ハリリップトゥ、スナイデル、リリーブラウン的な女子

### キーワード⑥お金

ファッションは名品に投資、コスメはプチプラ、推し活は幸せ予算

### キーワード⑦影響力

タレントは安定感重視

### キーワード⑧自分を追い詰める母親

VERYがリアリティを追って暗い雰囲気

### キーワード⑨バディ・相棒・ケミ

ペアやコンビより強い繋がりを意味する言葉に

### キーワード⑩夏+「疲れ」「枯れ」「うつ」

夏「バテ」からこれらに替わった

### キーワード⑪中年美容

「あるある」で「イタタ」なネタがこの世代に響く

### キーワード⑫「映え」の次の「承認欲求消費」

自分ベスコス派とお勉強派

<業界別おすすめ記事はこちら>

- 化粧品業界の方は、キーワード①②③⑤⑥⑦⑩⑪⑫
- ファッション業界の方は、キーワード①②③④⑤⑥⑦⑫
- 食業界の方は、キーワード①③⑥⑩⑫
- ライフスタイル業界の方は、キーワード①②③⑥⑦⑧⑨⑩⑫
- すべての業界の方が要チェック キーワード①②③⑥⑦⑩⑫

今月のPick Up Magazine ~雑誌数62誌+ネットメディア2件/見出し数1,020本+70本

【雑誌】 ar/anant/&Premium/&ROSY/InRed/25ans/ViVi/VERY/VOGUE JAPAN/  
VoCE/eclat/ESSE/ELLE japon/oz magazine/Oggi/大人のおしゃれ手帖/オトナMUSE/  
家庭画報/CanCam/GINZA/ku:nel/CLASSY./CLUEL/GLOW/クロワッサン/サンキュ!/  
GISELe/SPUR/GINGER/Sweet/素敵なあの人/steady./STORY/SPRING/装苑/  
天然生活/NYLON JAPAN/日経WOMAN/Numero TOKYO/non-no/HERS/Harper's BAZAAR/  
BAILA/Hanako/ハルメク/美人百花/bis/美ST/美的/FUDGE/FIGARO japon/婦人画報/  
婦人公論/Precious/MAQUIA/mina/mini/MORE/LaLaBegin/LEE/リンネル/Ray  
【ネットメディア】 BuzzFeed Kawaii/steal me!

## 女性潮流研究所メンバー



H瀬●女性潮流研究所 所長  
総合分析を担当



N松●女性潮流研究所 副所長  
メジャーからマイナー界まで幅広くウォッチ。



P田●女性潮流研究所 客員研究員  
ハイブランドからリアルトレンドまで網羅。女性誌エディター

# 2022年8月①今旬キーワード

キャッチコピーに取り入れたいフレーズを発見したい！  
どれが気になる？どんな風に気になる？

## 半分 50パーセント

- ◆「全身ブラック」と「半分ブラック」2つのセオリー(eclat 9月号)
- ◆新川優愛主演。甘さも辛さも50%な半サムコーデ着回し30days(MORE 9月号)



N松●ハーフ&ハーフ、2つのイメージ、バランスを取ってこそおしゃれ。

## プリかわ女子

- ◆今から先取りしたい秋色集めました♪ プリかわ女子に捧げたい秋コスメNews(Ray 9月号)



H瀬●プリティと可愛いってかぶってない？



P田●違うんですね、これが(笑) プリ=プリティじゃなくて、プリッとですよ！Rayのサイトに「女っぽいプリッとした雰囲気投入するのは絶対欠かせない」「大好きなのは、甘くてかわいいものすべて。でもそこにプリッとした女っぽいキャッチーさがなくっちゃ意味がないの。」という一文がありまして…。

甘くて可愛いものが好きだけれど、どこか女っぽいプリッとしたキャッチーさ(女っぽい=not女子っぽい/大人っぽいみたいな意味?)がなくては、と言っていて、キュンキュンしたいけれど媚びないと言っています。

「ピンクと白の可愛い世界が好き」というところの裏設定にいろいろな人格を入れているのが今っぽいなという気持ちです。ピンクと白が好き=子供っぽいわけじゃない、男性受け狙いじゃない、みたいな。

## バブみ

- ◆どんなときでも無敵なのは"ベイベー感" 乙女よバブみメイクでかわいくあれ(Ray 9月号)
- ◆バブみFACEがよき♥ NEW専属モデル 新澤菜央をネホハホ(Ray 9月号)



H瀬●推し業界から産まれたことば。ちょっと古いと感じる？マスに落ちてきたの？



N松●「バブみ」ってそうですね、オタクはよく使ってきたワード。推しの可愛さを語る時に頻出する言葉なので、愛でたくなるような可愛さが、オタクじゃなくても今欲しい要素ということなんでしょうね。



P田●ほんとですね。推し界隈用語だと思っていました「バブみ」。女子同士で、バブいほうが可愛い…みたいな感じの価値観を共有しあっているイメージ？ 男子が女子のバブさをめぐる感じしなくて。

純欲メイクの、可愛い部分(色気部分は置いて)も影響あるんですかね？

# 2022年8月①今旬キーワード

キャッチコピーに取り入れたいフレーズを発見したい！  
どれが気になる？どんな風に気になる？

## 純欲メイク



H瀬●P田さんが例に出した純欲メイク（純烈じゃないです）。中国発のメイクで、TikTok→YouTubeで広がってきているものです。

◆SNSでも話題沸騰中の最新トレンドメイクの方法やおすすめコスメを一挙紹介  
<https://sneaker-girl.com/junyoku-makeup-chinese-trend/>

【純欲メイクとは】“少女っぽいあどけないかわいさ”と“艶感のある大人っぽい色気”を兼ね備えたメイク



N松●メイクで大変身する中国の動画は、技術に度肝を抜かれたり、大胆さに笑わせられたり、今さらですが面白くて延々と見てしまいます。鼻筋を際立たせる両端がシェーディング&ハイライトになっているスティック、登場率がすごく高くて、欲しくなります。



P田●純欲メイクは、TikTokで、「それはほんとの純欲メイクじゃない」「いや、そう言ってるあんたは可愛くない」みたいな投稿主とコメントのやり取りを見ていて少々私も混乱気味。



H瀬●投稿主本人に通知行くのに「可愛くない」とか平気でコメントするところがTHEキッズ的な民度。  
TikTokって、カジノのスロットマシーンの次に何が出てくるかわからないワクワク感が依存性を高めるというのが他のSNSにない仕掛けで人気になったという分析があります。それに加えて、ネガティブなコメントが楽しめる、爽快感があるというのも他のSNSにはない魅力かもしれませんね。TikTokはTwitterやInstagramのようにストック型ではなく、完全にフローなので言いたい放題できちゃう。

## SDGs

◆SDGsとデジタルマナー “いま”必要なコモンセンス(GINZA 8月号)

◆今日からできることを、ひとつずつ。 無理しない、私も地球も得するSDGs美容(美ST 9月号)



H瀬●一時期に比べて、SDGsブームが落ち着いてきましたね。サステナブルは定番で、SDGsはブームだったのかも。以下、2020年の記事です。実態よりも先にSDGsという言葉とマークが先行してブームになって、そろそろ飽きてきた時期なのかも。

[DAY14] SDGsが盛り上がっているのは日本だけなのか？

<https://sdgsjapan.com/day14>

引用)「多くの日本の企業のSDGsへの取り組みがまだ初期段階にあるにも関わらず、海外から見ると日本のSDGsは盛り上がっているように見える」というのは、日本独特の不思議な状況

繰り返しになりますが、サステナブル、サステナビリティは投資や経営で使われる用語でもあるので、こちらが使い続けられるようになったという感じですね。

# 2022年8月①今旬キーワード

キャッチコピーに取り入れたいフレーズを発見したい！  
どれが気になる？どんな風に気になる？

## 引き寄せ美容

- ◆美の先輩に教わる「引き寄せ美容」ルーティン(STORY 9月号)
- ◆私たちが目ざしたいのは美の「エネルギー」に満ちた肌(eclat 9月号)
- ◆Purify, Inside and Out 上向きの運気を引き寄せる、浄化ビューティー。(VOGUE JAPAN 9月号)



P田●ちょっと気になったのが、美容のスピリチュアル化というか、美容の目に見えない化現象です。引き寄せ美容、エネルギーに満ちた肌、浄化ビューティあたり。



H瀬●開運メイクとか言っていたのが、引き寄せとか浄化とかエネルギーとかになってきて、よりスピリチャル！



P田●美容好きな人はスピリチュアル好きな人が多かったり、突き詰めていくと、表皮が真皮がシミがコラーゲンが、というよりも食事や運動、メンタルヘルスからよね、みたいな、美容を大きくとらえていく現象というのが一つあり、そこからさらに、もっと大きなものにつながっているみたいな気分はここ数年兆しとしてあったかなと思っています。そもそも美容って、清潔にすることから始まっていたりしますし、それっていわゆるおそうじで開運みたいなところに結びつくものだったりするんですよ。美容医療がどんどん身近になり、それはそれで皆がやるなか、こちら方面の「よりよく生きる美容」といった動きも、それはそれで別サイドとして発展している、発展していく、という気がします。

## 1か所だけ濃い

- ◆パーツを強調して抜けのある美人顔に 令和のしっかりメイクは「1か所だけ濃い」(CLASSY. 9月号)



H瀬●黒でがつつりみたいなアイメイク出てきてますね



N松●真っ黒な目尻アイライナーを長く上げて引くのが世界的なトレンドですが、日本は「濃い色」を使うのが「1か所だけ濃い」の表現のようです。平面的で余白が多く、瞳の色がほぼ黒～茶の日本人の顔には、色を見せるメイクがぴったり。



P田●15年、もう少し前かな、足し算して100になるメイク、みたいな話をしていたかと思います。当時はアイメイクに重みがあったので、リップはベージュで8:2にする、みたいな。だんだんそういう話はしなくなってしまいましたが、やはり「どこに比重をかけるか」みたいなメイク論はやっぱり変わらずあるのだなと感じました。というなかで、1か所だけ濃くする=パーツを強調して抜けのある美人顔という、濃くすることで抜け感を出すのか…というのがちょっと面白いなと思いました。濃くする1か所以外はナチュラルにするから、結果、抜け感が出るよ、ということなのだと思うのですが。

# 2022年8月①今旬キーワード

キャッチコピーに取り入れたいフレーズを発見したい！  
どれが気になる？どんな風に気になる？

## センスのいい顔

- ◆辻直子さんと考える“センスのいい顔”(オトナMUSE 9月号)
- ◆センスのいい顔ってなんだろう?(オトナMUSE 9月号)



H瀬●若い子は、二重幅とか中顔面とか細かいことに目が行きますが、オトナになったら「センスのいい顔」と、全体を俯瞰して見るようになるものですね。

## ダイエット「無理しない」ニーズ

- ◆VERY BEAUTY 秋は体を絞るより「前髪で小顔」(VERY 9月号)
- ◆「見るだけ」「読むだけ」ダイエット(ViVi 9月号)
- ◆「ちょうどいい美スタイル」の持ち主にポジティブなカラダづくり、聞きました。黒谷友香さん、心も体も溜めない！無理しない！しなやかボディ(美ST 9月号)
- ◆骨格タイプ別やせ タムパな“美ボディ”エクササイズ(MORE 9月号)



N松●短時間とか簡単とか言うより、「無理しなくていい」と言ってもらえるのがなんとありがたいことか(笑)。はっきり言って、大人は無理しないと痩せるのなんて無理なんですけど、それを分かっているからこそ、声掛けだけでも「無理しなくていいんだよ」と言ってもらえると逆にやる気が出る(笑)。

## ミニマム家事

- ◆夏は最小限片づけでいいんです!(サンキュ! 9月号)
- ◆50代からの最小限片づけ(サンキュ! 9月号)
- ◆夏を乗りきる最小限の家事ワザ60(ESSE 9月号)
- ◆考えない食費節約あります!(ESSE 9月号)
- ◆“行ったついで”に考えずに捨てられるモノ リスト30(日経WOMAN 9月号)



N松●いくらアイディアや便利な道具を活用した「ラク家事」といっても、「どうせやらなきゃいけない」という事実がもはやしんどい!「最小限」を保証してくれたり、「考えなくていい」というのがありがたいですね。効率よく済ませるための段取りを考えるのがもう重労働ですもん。手を体を動かすことだけが家事じゃない。



P田●夏が家事の大変ドキ⇒だから夏の家事をミニマムに、というのは家族のいる家事をちゃんとやっている人には刺さることなのかなと思いました。あんまり、家事を季節で考えていなかった…。

# 2022年8月

## キーワード②「推し」の正しい使い方



### 推し+モノ

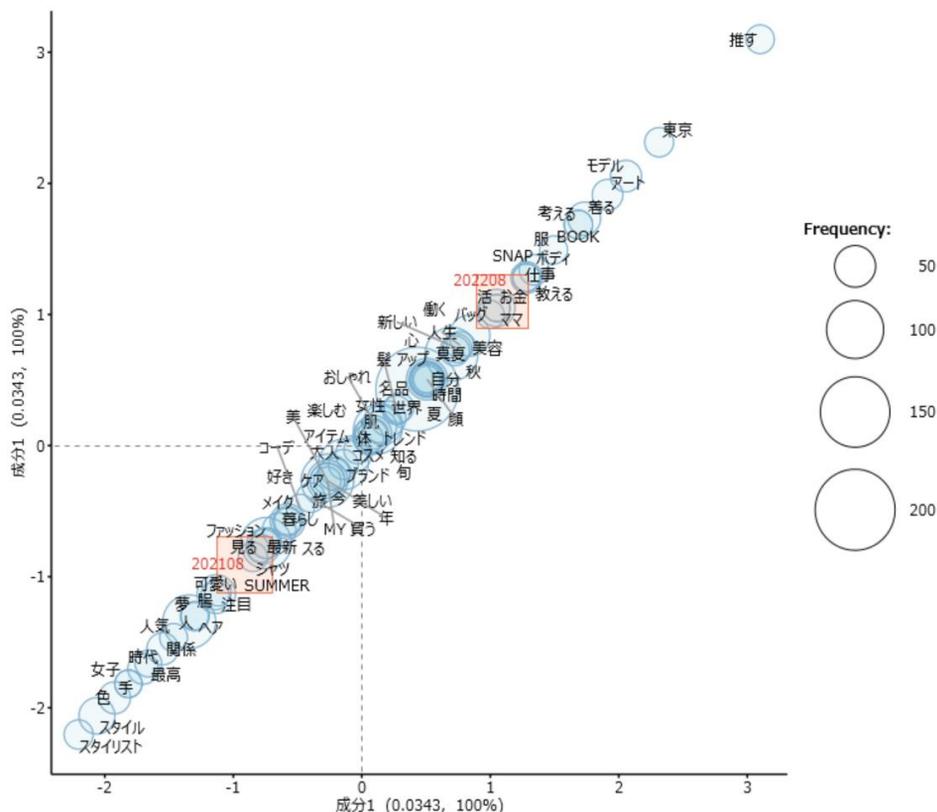
- ◆美GINGERのサステナブル・ビューティな“推し”を発表！ エシカルコスメ大賞(GINGER 9月号)
- ◆私の“推し色”ここにあり！(SPUR 9月号)
- ◆パンプス、スニーカー、ブーツまで。働く私たちの「推し」を総まとめ！ 2022きれいめシンブル派の秋のトレンドシューズ速報！(Oggi 9月号)
- ◆私たちの推し麺グランプリ(美人百花 8月号)
- ◆推し本(mina 9月号)

### 推し+人

- ◆オトナの推し活♡(InRed 9月号)
- ◆私たちの活動報告&お金事情(InRed 9月号)
- ◆メンバーカラーで「推し」のために洒落る(InRed 9月号)
- ◆派手色メイクで「推し」に全カアピール！(InRed 9月号)
- ◆「推し」のパワーは仕事に生かせる！ 究極の前向き力から時間のやりくりまで(日経WOMAN 9月号)
- ◆推しとともにパワフルに生きる人たちの推し事&お仕事術、公開します！(日経WOMAN 9月号)
- ◆「推し」がいると仕事と人生がうまく回りだす7つの理由 イケメン俳優オタクライターが本気出して考えてみた(日経WOMAN 9月号)
- ◆池上彰×増田ユリヤ 現代ニュースのキーワードLIVE 我らが「推し」を語り合おう(日経WOMAN 9月号)
- ◆美人百花読者が今、もっとも幸せを感じる瞬間No. 1は「推し活」 ALL ¥15,000以下の推し色LOOKで暑い夏を乗り切ろう♪(美人百花 8月号)
- ◆知れば知るほど推したくなるんです♡ Rayモデルのすがお(Ray 9月号)

# 2022年8月②「推し」の正しい使い方

「好き」を「推し」と言い換える傾向が増加 モノはおすすめ、好きと同義



H瀬●テキストマイニングでの昨年比を出したら、見事に「推し」が2022年8月の特徴語No.1ですね。



N松●「好き」を「推し」と言い換える傾向が増加しているのが興味深いですね。おすすめ、好きと同義になっている。



H瀬●「偏愛」「最愛」って言った表現が「推し」に変化しましたね。オタク用語だけではなく、マス化してきたと言っていいでしょう。



N松●いわゆる「ファン、応援している」というももとの意味での「推し活」と言っているのは、30代以上。推し活の効用などを語りがち。

## 2022年8月②「推し」の正しい使い方

「好き」を「推し」と言い換える傾向が増加 モノはおすすめ、好きと同義



H瀬●**ウェルビーイング**文脈で語られる記事も。

「推しのいる人生」が幸せである予防医学的な根拠

推しは人生にウェルビーイングをくれる存在だ

<https://toyokeizai.net/articles/-/537471?page=2>

引用) 人間の脳は踊っている人の姿を見ているだけでもセロトニンやドーパミン、エンドルフィンなどの幸せホルモンが分泌されることが科学的に確認されています。

加えて、動きが揃ったダンスパフォーマンスは、見る側の脳に快感をもたらします。また、歌う側としても歌っている最中は脳内の二酸化炭素濃度が高まるため、幸せホルモンがドバドバと分泌されます。そう考えると**アイドルのライブに参加してそのパフォーマンスを見ることは、ウェルビーイングの究極形**のような時間ともいえるでしょう。



N松●今回取り上げた見出しではいいことづくめ！な感じで語られています。が、実際のオタクたちの実感はこのツイート。



リスちゃん @citron1015 · 2022/08/14

自律神経の乱れを整えるためには推し活がオススメ！みたいな女性雑誌記事のツイートがおすすめに出てきたんだけど、推し活なんて情緒がグチャグチャになって心が乱れまくる一番の原因だぞ

53 2.7万 9.4万

10万近いいいねに、リブも同意の嵐。チケットが取れない、恋人がいるかも知れない、思いが届かない、でも嫌いになれない、やめられない、辛い…でも〇〇を知って愛せた幸せの方が大きい～！…までがセットの**まさに沼**。これぐらい翻弄されてこそその推し活なんだろうなあとも思います。「ファン」「好き」というぐらいの**言葉では足りない熱量…「自分の強火でやけどする」「自家中毒」と私は言ってます。**



P田●私もこれ見ましたー。ほんと、おっしゃる通り、**自律神経もお金も体力も仕事も友人関係もメンタルも翻弄されながらもまあ、何があろうと、それなしの生活に戻れないし、どこか推しがいることによるマウントでもあるツイート**だよね、という風に理解しています。（私は推しがいる側の人間です）。



H瀬●私、このツイはおすすめにまわってこなかった。推しがいないからかも。昔はいたんですが、売れちゃって冷めてしまった。あの頃のドーパミンはすごかったです。「いつ寝てるの？」って言われてました。**推し活、脳の物質は麻薬に近いのでは？**前述の東洋経済の記事、「セロトニンやドーパミン、エンドルフィンなどの幸せホルモンが分泌」って、まさにそうですね。

# 2022年8月②「推し」の正しい使い方

「好き」を「推し」と言い換える傾向が増加 モノはおすすめ、好きと同義



P田●私は20代までコレといった趣味も、推しもいない人生だったので、**そういうものがないことが非常にコンプレックスで、悩み**だったので、推しがあると、趣味を聞かれたりした時に非常に楽、というメリットを感じています。カンパゼーションピースにもなりますし。とかって言うと、推してそういうものじゃない！もっと内側から湧き上がる推し欲みたいなものだ！というご意見もあろうかと思うのですが、**趣味ナシコンプレックスを持った人からしたら、もう、趣味とか推しがあるってなんて楽し幸せなのか！！**というそちらの側面も感じてしまうわけです。

私が推し界隈の某通知を見て「うおお」となっていたら、横にいた同僚が「いいですね、私には熱狂みたいなものがないんですよ…」って言っていて、でも彼女は猫を溺愛し、おいしいものをこよなく愛するいわゆる文化的丁寧ライフを送っていて、それはそれでまったくもってうらやましいのですが…。



H瀬●「推し活」の経済規模は**6,000億**だそうです。興味深いのは、コロナの影響です。**新型コロナ拡大後に、新たに「推し」始めたものがある人は約2割、20代では4割を超えた**そうです（クロス・マーケティングが2020年11月に行なった「「推し」に関する調査」）

◆物販だけじゃない。“推し活”に見る消費行動の傾向と各企業の事例を調査

<https://www.showcase-gig.com/dig-in/oshikatsu>

<図1> 新型コロナ拡大後に出来た「推し」  
(n=1,100)



<図2> 新しく「推し」始めたものTOP5(複数回答)  
(n=1,100)



出典：株式会社クロス・マーケティング『「推し」に関する調査』

リアルイベントがなかったことで、2019年から伸び率は低かったのですが、コミケもフジロックも復活しましたし、これから「推し活」は**拡大**することは明確です。

こっちにお金が出るので、別の消費（つまり私たちが関わっているファッション・ビューティ・食）などは削られるというのは理解しておくべきポイントです。

# 2022年8月

## キーワード③失われた2年をリベンジ！



- ◆失われた2年を求めて。今年は、思い切り楽しむ夏に！ Happy Summer Vibes！！ 常盤貴子さん 「自己満足でもいい。50歳からは“可愛い”宣言！」(美ST 9月号)
- ◆3年ぶりの開催に込められた熱い思い…。野外音楽フェスのある夏へ！ 西川貴教／綾小路 翔（氣志團）／ナヲ（マキシマム ザ ホルモン）／milet ほか(anan8/10号)
- ◆何着て、どこ行く？ 晴美のプチバカンス(BAILA 8月号)
- ◆素敵なあの人は「休日なにを着て、どこに行く？」(BAILA 8月号)
- ◆おしゃれな人は何を着てどこに行く？ 東京STREET SNAP！(GINGER 9月号)
- ◆おしゃれ選抜モデルのお出かけ夏私服PLAN(non-no 9月号)
- ◆おしゃれ業界人が集結！ 夏のリアルSNAP(Sweet 8月号)
- ◆きょんこと夏とスニーカーデート× 齊藤京子（日向坂46）(ar 8月号)
- ◆FASHION FOR FOODIES 食べること、おしゃれすること(SPUR 9月号)
- ◆並ぶ日は、この服で(SPUR 9月号)
- ◆関西 月イチだから気合い「夜飲み服」SNAP(STORY 9月号)
- ◆南国×ワンピース、韓国×肌見せ、フェス×アウトドアMIXお久しぶり！ 旅映え 服(mini 9月号)
- ◆球場にはワクワクが詰まってる！ 今こそ、野球を観に行こう！(anan8/10号)
- ◆劇場でしか味わえない、芸人が生み出す笑いの熱狂。(anan8/10号)
- ◆涼を求め、癒やしと運が手に入る。この夏、足を運びたい開運スポット。(クロワッサン8/10号)
- ◆GOONA TRIP! さあ、旅へ出よう(FUDGE 8月号)
- ◆「湘南へ」(oz magazine 8月号)
- ◆茅ヶ崎 辻堂 江ノ電沿い 逗子 大磯・二宮(oz magazine 8月号)
- ◆保存版！湘南エリアグルメカタログ(oz magazine 8月号)
- ◆心を満たす大人旅第2弾 美食と絶景を求めて、小田原・湯河原へ(素敵なあの人 9月号)
- ◆話題のあの店から“のんべえ横丁”まで。浅草／上野／門前仲町／下北沢／三軒茶屋／吉祥寺／高円寺／北千住／赤羽(mina 9月号)
- ◆はしご酒 私のおきて(mina 9月号)
- ◆全国 忘れられないはしご酒名店(mina 9月号)
- ◆mina女子が都市型フェス行ってみた(mina 9月号)
- ◆おしゃれして行きたい TOKYO CAFE LIST(non-no 9月号)
- ◆【アートと旅する】篠原ともえ、あらためて直島へ。(FIGARO japon 9月号)
- ◆【アートと旅する】新しいアートの聖地、青森県を巡る。(FIGARO japon 9月号)
- ◆縁結びで有名な赤城神社で、Ray読者の恋の願いを代理祈願してきました！ 神社参拝で、恋愛運を引き寄せよう！(Ray 9月号)
- ◆甘い時間を過ごしましょ。進化する“ヌン活”最前線(GINGER 9月号)
- ◆IRELAND'S REGALRETREAT ようこそ、由緒正しき貴族の城へ(Harper's BAZAAR 9月号)
- ◆立ち寄るだけで、ちょっと、軽くなる。とまり木アドレス (HERS2022年夏号)
- ◆岡美里さん「東京水風景、を行く」(HERS2022年夏号)
- ◆Romantic Tokyo Cruise 桜田ひよりが巡る、東京口マンチック(bis 9月号)
- ◆“泊まる”以上に楽しめる！ ホテルの素敵なたしなみ方。(MORE 9月号)
- ◆久しぶりのお出かけは大人のSNOOPYイベントへGO！(GLOW 9月号)
- ◆TOKYO, LET'S PLAY 東京で遊ぼうよ(VOGUE JAPAN 9月号)

# 2022年8月

## キーワード③失われた2年をリベンジ！



- ◆Tokyo Black Book Part 1 & 2 ディープに“今”を体感。東京で、遊ぼう！(VOGUE JAPAN 9月号)
- ◆Tokyo Black Book Part 3 東京カルチャーの牽引者たちが厳選！ベストアドレス+ギフト。(VOGUE JAPAN 9月号)
- ◆Tokyo View 東京風景(VOGUE JAPAN 9月号)
- ◆Editor's Letter 東京を遊び尽くす。(VOGUE JAPAN 9月号)
- ◆文豪・粋人もごひいきの小倉の名店で口福の時間を対談(家庭画報 9月号)
- ◆大地真央さんが案内する瀬戸内海に浮かぶ極上クルーズ(家庭画報 9月号)
- ◆関西版・カートでさんぽSNAP♪ in 大阪城公園(VERY 9月号)
- ◆旅行ムードが徐々に高まる今、日本の魅力的なスポットを再発見しちゃいましょう！みんなの新しい国内旅、見せて！(Steady. 9月号)
- ◆新たに始める人も、再開する人も、もっと贅沢に、心豊かに。週末旅行を兼ねて、大自然を満喫しながら最高にリフレッシュ！Precious Golf始動！この秋、ラグジュアリーなゴルフを楽しむ！(Precious 9月号)

### スナップ企画増加

- ◆お洒落スナップ大復活祭(GLOW 9月号)
- ◆スナップで深掘り！お洒落GLOWの流行ランキング(GLOW 9月号)
- ◆お洒落美人の“夏髪スナップ”(&ROSY 9月号)
- ◆パリ・東京 おしゃれスナップ189(ku:nel 9月号)
- ◆年齢を重ねるほど輝いている 東京おしゃれスナップ32(ku:nel 9月号)
- ◆秋のスタイルの参考にも！モード最先端のパリコレスナップ(ku:nel 9月号)
- ◆素敵なマチュア世代が続々登場。全国おしゃれスナップ27(ku:nel 9月号)
- ◆猛暑を乗り切る着こなしの知恵 大人世代の普段着スナップ(大人のおしゃれ手帖 9月号)
- ◆関西 月イチだから気合い「夜飲み服」SNAP(STORY 9月号)
- ◆Jマダムの絶対“涼”感SNAP・真夏の正解！(eclat 9月号)
- ◆関西版・カートでさんぽSNAP♪ in 大阪城公園(VERY 9月号)

# 2022年8月③失われた2年をリベンジ！

集う場所・シーン・着ているもの リアルに見たい！



N松●海外旅行はまだですが、**野外メインの国内旅行と近場イベントへのおでかけは盛んに**。「どこ行く？」という言い回しが見出しにいくつか見られたのですが、それをきくのが一つのコンテンツになるぐらい、おでかけが特別な楽しみになっているのかなと。行き先や目的を抜き出してみました。

## 【地名・場所】

湘南、直島、青森、東京、小倉、瀬戸内海、大阪城公園。南国、韓国

…結構範囲広いですね。「旅行」レベルになるとタイアップ企画の匂いがしますが、それもまだ少ない。大阪城公園が挙がっていますが、コロナ禍初期の出かけられなかった時期でも人が出かけていたのが公園で、散歩や手軽な屋外レジャーの受け皿として整備されたところも多いですね。

## 【目的・活動】

音楽フェス、野球、劇場、開運スポット、食べ物に並ぶ、夜飲み、ヌン活、のんべえ横丁、はしご酒名店、神社、東京水風景、TOKYO CAFÉ、ホテル、スヌーピーイベント、ゴルフ

…つい先日3年ぶりのサマソニがあり、まさに「失われた2年のリベンジ」の様相を見せていましたが、案の定というか、「声出しNG」等感染防止対策に絡んでのトラブルも。



P田●旅特集、行先ですごく目新しいところがあるというわけではないのですが、「**旅がエディットされている**」なあという印象。みんな、**近場で楽しむこと、テーマやストーリーと合わせて楽しむことが上手になっている**などという感じがしています。

アートなども特徴的だと思うのですが、単にそこに行ったからすごいでしょ？みたいなバブル的な旅行SNSはちょっとお寒い印象を受けてしまうなというのも、アフターコロナで実感したところ。自分の感覚なのですが、単に海外に行っている人をそんなにうらやましく感じなくなっているのは、もう物価が高すぎて無理という域になっているのか、**そういう感覚がこの2年で薄れたのか**…。いずれにしても、世間の人の感覚の変化は注視せねばいけないなと思っています。



N松●今月は**SNAP特集も同時多発**。「おでかけ」のテーマとも連動していて、**どこそこに行く、そのために何を着る？**という切り口です。



P田●スナップ、確かに見たいかも。**今人が何着ているのか、もちろんSNSでは見るのですが、エリアとかシーンで切られたスナップが改めて見たい**、とこの見出しを見ていました。コロナ×デジタル化でファッションは時空を超えた感はあると思うのですが、それでも**集う場所、シーンでこれを着ている、これを着ている人が多い、みたいなのって知りたい**気がする。その気分を反映してのスナップ豊作なんじゃないかな？と。

## 2022年8月③失われた2年をリベンジ！

集う場所・シーン・着ているもの リアルに見たい！



N松●アラフォー以上の雑誌に多く見られました。若者のようにSNSで人のコーデを見たりしないので、**久々にお出かけ欲が高まっている今、何を着たら…？**という疑問に**やはり雑誌のSNAP特集は頼りになる**のではないのでしょうか。若者の間ではY2Kとか肌見せが流行っているけど、大人は何を着ているの？…確かに見えにくいですもんね。



H瀬●UNIQLO、GUが2019年からやっている着こなし発見アプリ・StyleHintのことが辛口掲示板（過疎な5チャンネルのGU版・いるのは中年女性）に書いてあって。

「いろんな人がいて参考になるから、モデルの悪口は言わないでほしい」って声があって、**中年世代は重宝してる**んだなと思いました。

「LGPYQ」「プラスサイズ」を起用したダイバーシティ…という広告発信と違って、ジワジワと多様性ではなく、**ごくごく普通の肉付きで若いわけではないから何着ていいかわからないとか、そういう困っている人を救い上げるのもダイバーシティ！**

で、ちょうど女子SPAの記事にこんなものが！

◆40代がGUの服でデートはアリ？服装で失敗する女性の“残念な思いこみ”3つ

<https://joshi-spa.jp/1190270>

結論はGUでデートはアリなんだけど、

引用：「膝丈のフレアスカートやパステルカラーって頑張った感はあるけれど、ただ痛々しいだけですね。年相応で大人の余裕があるのがGUコーデの方でした」

「**痛々しい**」というのが**40代に刺さるワード**で、フェミニストにはモヤモヤされそうな文言ですが、共感はされそう。

# 2022年8月

## キーワード④ファッション傾向



### キャラ別Y2K

- ◆「人生2度めの流行服」を化石にならずに着る方法(STORY 9月号)
- ◆Y2K 4 Ever 遊び心を詰め込んだネオ・ユースなマインド。(VOGUE JAPAN 9月号)

### ハーフムーン形バッグが久々の単品ヒット

- ◆My Bag Affair ハーフムーン形バッグはヴィヴィッドカラーで。(VOGUE JAPAN 9月号)

### カラフル

- ◆THE POWER OF NOW パワーファッションの今。(VOGUE JAPAN 9月号)
- ◆日常コーデに大人のアソビ心を(STORY 9月号)
- ◆Bag & Shoes Index 99+ 最新バッグ&シューズでカラフルに秋を始めよう。(VOGUE JAPAN 9月号)

### 夏でも長袖

- ◆盛夏でも“長袖ファッション”で神対応!の1カ月コーデ(STORY 9月号)

### SHEINがどんどん大きな扱いに

- ◆1人1枚が常識! ? 推せる♥SHEIN(Ray 9月号)

## 2022年8月④ファッション傾向

若者だからこそそのY2Kトレンド＆「安くて可愛い」の後退



N松●ハーフムーンバッグばかり、Y2Kファッションがまだまだ熱いですね！80年代・90年代ブームの後、時系列で来ているのですが、アラビア数字ではなく「Y2K」という記号なのがさらにトレンドワード感あります。2000年当時、(1000年の単位を)「ミレニアム」と言っていたように。

◆「人生2度めの流行服」を化石にならずに着る方法(STORY 9月号)

これ、ターゲットに実感として刺さりそう。でも誌面を見ると、デニムジャケット(Gジャンとは呼ばない笑)にしろツイードジャケットにしろ、サイズ・シルエットがまったく違って、というよりそれらが違うところがもはやキモですらあって、同じなのは素材だけ。人生2度めの流行が来て、「とっておいて良かった～」と着てしまうと即化石です(恐)



P田●二度目の流行服、刺さります。ものを捨てられない人間なので、当時の服も結構とってあるはず。でも、何かとてもすごく安易に手を出してはいけない気がビシビシしています。私は高校生から若いころまでいわゆる「ママヴィンテージ」をフル活用していたので、そのママ側年齢になった40代が、昔の服を着るっていうのはアウトだろ、と思います。今だってママヴィンテージを活用する若者がきつっているのだろうなという気持ちです。



N松●やはり当時を経験していない(下手すると生まれてもない)若者が着るからこそ成立するY2Kトレンドなんだなあ。私たちも、自分が若者のトレンドを消費していた頃に、親世代が何を着てたか記憶にないですもんね。○年代ファッション、大人がトレンドとして着るには細心の注意が必要ということですね。



P田●ではイマドキの注目ブランドを見てみましょう。SHEIN、広告では見るものの、素材感の目利きをしながら買う時間がない…。ものが多すぎたら選べないという状況に。だからこそ、これが何番です、って教えてくれるみたいなインスタを見て、これ、と決め買いしたりするのでしょうか？



N松●広告に出てくる、个性的で大人っぽい服や小物を見て惹かれ、実際にサイトを見ると、商品が多すぎて選べなくて閉じる…を何回かやっていまだ未経験、という人が多そう。

購入者の経験談を見ると「ダメ元で買って、ちゃんと届けばラッキー、ちゃんとしたものであればさらにラッキー」という傾向で、おすすめとか買って良かったという文脈で紹介されているのは、インテリア雑貨とか文房具の類が多いですね。



H瀬●服は安ければいいってもんじゃないというの、わかってきたZ世代増えているかも。18歳の子が、大学生インスタグラマーの悪口言ってるのをリアルで聞いたら「ブランドバッグもってるのに、写真でもわかる生地のペラペラ感(のある服を着ている)がダサイ」とか言ってて。「安くて可愛い」とかには騙されにくい子が多くなっているのかも。ちぐはぐなオシャレをするのはおかしいって、目が肥えているのかな？

# 2022年8月

## キーワード⑤女子力高い



- ◆大人レディのご褒美は優雅なヌン活(美人百花8月号)
- ◆【別冊付録】大人百花～一生フェミニン派のover35レディたちへ！～(美人百花8月号)
- ◆華やかトップス、美人なピンク、背筋が伸びるヒール靴……トレンドが変わっても、レディの好みはずっと変わらない。私たちの揺るがない“フェミ服愛”がここにある(美人百花8月号)
- ◆フラットシューズ生活が長かったけど、そろそろヒールのある靴で歩きだそう♪ 「背筋を伸ばす日はヒールを履いて」(美人百花8月号)
- ◆そろそろ「ヒール靴」、アゲイン！(eclat9月号)

## 2022年8月⑤女子力高い

ハーリップトゥ、スナイデル、リリーブラウン的な女子



N松●ジェンダーレスという言葉だったり、「イケメン女子」というスタイルが流行る一方で、女子というジェンダーをフルに楽しむ人々というのも逆に存在感を感じさせています。

世の中が、男女平等というポリコレの圧を増しているので、男性が女性に「女子力高い」と言っちゃダメだし、ルッキズムを肯定しない立場としては、安易に可愛いとかブリティとかも言いにくくなっている今日この頃。可愛いを求める本人側しか可愛いと言っちゃいけないから、本人が自称したり、外に見えるビジュアルで可愛さを盛っていくというのものもあるのかも…。



H瀬●スナイデルやハーリップトゥ、リリーブラウンなどを着ている「可愛いお姉さん系（スナ系というジャンルがあるらしい）」の勢いは上がってますね。今回のイマドキ女性図鑑はこのテーマのイラストにしました。

可愛い系のヒット商品として、ジャニーズオタク御用達のバッグについて思いをさせました。昔の量産系女子がメゾンドフルールだったけど、ジルスチュアート フリルトートみたいに大きな流行りがあるようです。メゾンドフルールは2018年頃がピークで、今持ったら恥ずかしい感じになっちゃってる。

# 2022年8月

## キーワード⑥お金



- ◆美人百花読者が今、もっとも幸せを感じる瞬間No. 1は「推し活」 ALL ¥15,000以下の推し色LOOKで暑い夏を乗り切ろう♪(美人百花8月号)
- ◆賢い“投資買い”ができるってオトナ U¥50,000台の5年使える憧れ名品(CanCam 9月号)
- ◆今こそ注目！投資価値のある名品10(ELLE japon 9月号)
- ◆憧れブランドからデイリー服まで10年後の自分へのプレゼントになる…30代で揃える名品が知りたい(CLASSY. 9月号)
- ◆いま私たちが投資すべきラグジュアリー名品って？(CLASSY. 9月号)
- ◆5年着られるスタイリスト太鼓判ベーシック服(CLASSY. 9月号)
- ◆働くBAILA世代、もっとお金と仲よくなりたい(BAILA 8月号)
- ◆ALL U¥3,000 美容のプロたちの“ワケあってリピート中”な自腹買いコスメ(CanCam 9月号)
- ◆ALL1999円以下 プチプラコスメで弾ける夏！！(ViVi 9月号)

### ジュエリー

- ◆28歳、今このきらめきを手に入れたい！ デイリー使いのダイヤモンドジュエリー(Sweet 8月号)
- ◆白Tに映えるジュエリーが欲しい！(ViVi 9月号)
- ◆教養としてのジュエリー学(SPUR 9月号)
- ◆おしゃれメイトのジュエリー談義(25ans 9月号)
- ◆ずっと愛せるジュエリーが欲しい(ELLE japon 9月号)
- ◆Z世代とジュエリーの肖像(ELLE japon 9月号)
- ◆お手頃なのにかわいい！が合言葉の最旬ジュエリー(ELLE japon 9月号)
- ◆ファショニスタ厳選！新進ジュエリーブランド(ELLE japon 9月号)
- ◆旅するジュエリー(家庭画報 9月号)
- ◆私は「肌とジュエリー」に投資中！(VERY 9月号)
- ◆ジュエリーはチャームで着回すのが今どきです！(VERY 9月号)
- ◆「自由に」ジュエリーをまとえるようになれば、おしゃれの可能性はもっと広がる。シンプル服に、モダンな意外性 柔らかな発想で楽しむ「ジュエリー・レイヤード」(Precious 9月号)



## 2022年8月⑥お金

ファッションは名品に投資、コスメはプチプラ、推し活は幸せ予算



N松●ジュエリーについて。コロナで海外豪遊が出来なくなった富裕層が、その分国内で高額商品を買うという現象が起きましたが、その前から一般層の間でもブランド価値がある程度高め安定のブランド商品を嗜好する傾向が強まっていましたね。

- ◆教養としてのジュエリー学(SPUR 9月号)
- ◆おしゃれメイトのジュエリー談義(25ans 9月号)
- ◆私は「肌とジュエリー」に投資中!(VERY 9月号)



P田●旅行分をジュエリーに充てるのは、お金持ち、あとは結婚式や新婚旅行をやめたカップルにある現象だと聞いてきました。それに加えて、ジュエリーの値上がりが結構すごいと思います。ふと気づくと、とても買えない値段になっていたり。インスタを見ていると、ヴァンクリの〇〇が、担当さん曰く来月から値上がりということなので、駆け込みで買いました~♪みたいなのが上がっていて、その人は値上がりで聞くと結構買ってしまったようですが、ある程度のジュエリーについては、欲しくて値上がり確実なら買ってしまおうという人、多い気がします。でも円安とブランド品の値上げを見ていると、もうブランドジュエリーなんて買えない日がすぐそこに…と震えます。というのと、洋服を買っても着ていく場所が…タイミングが…と考えるよりは、ジュエリーに投資したい、という人がいたのもコロナ×ジュエリーの一つのトピックだったかなと思っています。服はそんなに気合入れなくてもいいや…の気分は、お出掛けに不自由がほぼなくなった今でも引きずってしまっているかなと思います。あとは、メンズも含めて人気の時計が買いつらくなっているのなんかは聞く話です。



N松●ジュエリーって「アクセサリ」とは違う求められ方ですよ。先月号のキーワードの一つに「ファッションと香りの教養」というものがありました。ファッション、香り、そして後述のコスメもお勉強の対象になっている今日この頃。そのさらに上に位置するのがジュエリーということになるのではないかと。パールがジェンダーレスなアクセサリとしてカジュアル化したりする一方で、ダイヤモンドは世界の流通量の1/3がロシア産ということで、ロシアへの経済制裁の行方次第で市場が大きく変化する可能性あり…など、ジュエリーはファッショントレンドとは別のところで価値や存在感が変わることに注意が必要ですね。

# 2022年8月

## キーワード⑦影響力



### 安定感ありそうな人

- ◆人気No.1モデルのライフスタイルと私服にクローズアップ！竹下玲奈さん、どうしてそんなにおしゃれなの(LEE 9月号)
- ◆non-no賞受賞 井上和さんの“好き”を聞きちゃった(non-no 9月号)
- ◆Cover 本田翼という新たなメディア(VOGUE JAPAN 9月号)

### ネット発

- ◆人気インフルエンサー キュートすぎる会社員 なこさんと思い出撮影！(Ray 9月号)
- ◆ミクチャ発！中国のファッション誌 「瑞麗 (Rayli) 日本専属モデルオーディション2021」の受賞者発表！ 歩みはじめた国際的モデルへの道(Ray 9月号)
- ◆人気ライバーが秋のトレンドメイクに挑戦！/17LIVE(MAQUIA 9月号)
- ◆TikTokから生まれた音楽たち。(Hanako 9月号)

### モデル

- ◆Ray㊦の基本データがまるわかり！ あらためまして♥自己紹介&#勝手にPRしちゃいます(Ray 9月号)
- ◆知れば知るほど推したくなるんです♥ Rayモデルのすがお(Ray 9月号)
- ◆かわいいコ好きによるかわいいコ好きのための♥Rayモデルずかん(Ray 9月号)
- ◆鈴木愛理/ハッピーマニアなアゲ女♥(Ray 9月号)
- ◆岡崎紗絵/ザ・親近感がーる(Ray 9月号)
- ◆吉田朱里/愛される先輩力(Ray 9月号)
- ◆高橋ひかる/ミーハーでときどきオタク(Ray 9月号)
- ◆上西星来/なりたい顔No.1モデルのカメレオンなすがお(Ray 9月号)
- ◆佐々木久美/はっぴ〜をふりまくささくの沼。(Ray 9月号)
- ◆金川紗耶/天然ガールがあかぬけた(Ray 9月号)
- ◆中村里帆/ハマりもの遍歴(Ray 9月号)
- ◆加藤ナナ/戦闘力はギャップ(Ray 9月号)
- ◆村瀬紗英/おしゃれプロデューサー、さえびい(Ray 9月号)
- ◆Rayモデルズなんでも早見表(Ray 9月号)
- ◆トレンドキャッチ力&発信力抜群！ CanCam it girlにニューフェイスが加入(CanCam 9月号)
- ◆non-noモデルのプロフ帳(non-no 9月号)
- ◆モデルの私物を大調査！ SWEET MODEL'S ガチ COSME & SKIN CARE(Sweet 8月号)

# 2022年8月⑦影響力

タレントは安定感重視



H瀬●タレント起用のアイデアを考えるお仕事の方も読者には多いのですが、**リスクのない安定感がある人**が求められますね。わたしはこの3人が安心に見える。

◆人気No.1モデルのライフスタイルと私服にクローズアップ！竹下玲奈さん、どうしてそんなにおしゃれなの？(LEE 9月号)

<https://lee.hpplus.jp/column/2377566/>

LEEの竹下玲奈さん、滝沢真規子さんのような豪邸じゃなくて**真似できそうなライフスタイル**です。新しい人じゃないけれど、LEEに行って安定して人気が出たのだなど。媒体にはまって、その人が生かされるっていうのはありますよね。まだ雑誌がその役割を果たしているんだなと実感。

◆non-no賞受賞 井上和さんの“好き”を聞きちゃった(non-no 9月号)

<https://news.yahoo.co.jp/articles/ada636ad9f711f60d8d8a61b58c409772ac0d2d2>

乃木坂新メンバー、ポストまいやんや飛鳥のような美形ポジション。**背が低いのは共感度高い**っていうのと、他のメンバーは過去を掘り出されて活動休止に追い込まれた子もいたので、この子は何もなかったというのは、企業としての安心感が凄いと思う。

◆Cover 本田翼という新たなメディア(VOGUE JAPAN 9月号)

本田翼って**どこでもフィットする**のがすごい。



P田●私自身は全く興味がなくて不勉強なのですが、ゲーム配信というジャンルがあるじゃないですか。本田翼ちゃんは、そこの人でもありますよね。ジャニーズもゲームチャンネルやっていますし、あとは友人が好きなので気になっているマチカルラブリーの野田クリスタルさん。ゲームを作ったりもしていたはず。友人は、何の興味もないゲーム配信を楽しみに見ているようで、「推し」愛とはやはり強いものであるなと改めて感じました…と、推しの話に戻ってしまいました。



H瀬●本田翼って、**キャラ作りじゃなくて本気で強いからリスペクト**されているんですよ。APEXって男性が多いゲームなんですよ。で、「APEX女子」っていうのは少数派なのでモテる！

◆炎上から一転！？本田翼、Apex大会で見せた「無双プレイ」に山田涼介もあ然！

[https://www.excite.co.jp/news/article/Asajo\\_141694/](https://www.excite.co.jp/news/article/Asajo_141694/)

# 2022年8月⑦影響力

タレントは安定感重視



H瀬●「モデル」が再度クローズアップされています。Rayが部数アップしているのは、インフルエンサーが雑誌に載るとランクアップするという心理を上手く利用しているからなんです。

引用) 4大赤文字系ファッション誌のひとつ1988年の創刊の女性誌「Ray (レイ)」が、実売率を伸ばしている。主婦の友社(東京・品川)から、WebサービスのDONUTS(ドーナツ、東京・渋谷)に事業譲渡されたのが2021年4月。年間平均の返本率が譲渡前の48%から44%となり、実売率が改善した。

同誌のミクチャでは毎月のようにイベントが開催されており、Rayなど雑誌への登場権をかけたライブ配信のイベントがある。ライブ配信者である「ライバー」が参加して一定期間ライブ配信を行い、その配信でポイントを多く獲得した上位数名が雑誌に登場できる仕組み。

◆Rayはメディアミックスで成功

[https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/casestudy/00012/00967/?n\\_cid=nbpxnr\\_fbed\\_new&fbclid=IwAR0VX1RQl64lcvFdcD3ojUTIS1\\_VY8RdGppjTtTIbX06x3S1a\\_bro92DJr7M&fs=e&s=cl](https://xtrend.nikkei.com/atcl/contents/casestudy/00012/00967/?n_cid=nbpxnr_fbed_new&fbclid=IwAR0VX1RQl64lcvFdcD3ojUTIS1_VY8RdGppjTtTIbX06x3S1a_bro92DJr7M&fs=e&s=cl)

ライバーの配信サービスって、ツイキャスとか17LIVEとかあるけど、ミクチャって、ミスコンの子が配信しているキレイ目の配信サービスの印象。ライバーから雑誌モデルとか、女の子の憧れの場にたどり着くルートを用意しているRayってすごい。

◆ミクチャ発! 中国のファッション誌「瑞麗(Rayli)日本専属モデルオーディション2021」の受賞者発表! 歩みはじめた国際的モデルへの道(Ray 9月号)

とか、中国ファッション誌モデルへの道も!



N松●Rayは赤文字雑誌の一角だけど、ほかより個性が薄い気がしていて、CanCamが元気な頃には、「CanCamになりたいけどなれない」なんてイメージすらありました(失礼...!)。でも今、かつてのCanCamやJJの華やかな専属モデル&読モだったり、ViViのハーフモデルと違い、「老舗赤文字雑誌として尖った個性がない」ことを、等身大の可愛さと楽しさ・面白さで支持される「ライバー」というポジションに上手く重ねましたね! 雑誌という媒体内で四苦八苦しっぱなしではなく(ファッション雑誌という媒体そのものも厳しいメディアだし)、ありがちなウェブに移行するという選択肢でもなく、逆に新しく見えるやり方で大成功ですね。これはすごい勉強になる…。



P田●これ、出版社の人よりもデジタルの会社の人の方が雑誌の価値というものをきちんと冷静に見ていて、そのうえで雑誌をどうにかできないかという思いのもとにやっているのが、もう出版社には無理なんじゃ…という絶望すら感じさせられつつ、勉強になります。雑誌の何のエッセンスを大切に思ってデジタル化するかがすごく大切なものだけど、そこの話し合いがうまくいかないことが多いなと感じるので…。

# 2022年8月

## キーワード⑧自分を追い詰める母親



- ◆『母親になって後悔してる』について(VERY 9月号)
- ◆クリエイティブなママたちの「子育て参考本」が知りたい!(STORY 9月号)
- ◆とにかく明るい開成受験(VERY 9月号)
- ◆子育て本100冊読んでわかった“育児のキモ”(VERY 9月号)
- ◆「ネイティブみたいに話せない」コンプレックスの乗り越え方(VERY 9月号)
- ◆「子どもがかawaiiそう」と言われて何も言い返せなくなったときに。(VERY 9月号)
- ◆「ママOFF時間」をもっとスペシャルな思い出に!(STORY 9月号)

# 2022年8月⑧自分を追い詰める母親

VERYがリアリティを追って暗い雰囲気



H瀬●これらの見出しが、自分を追い詰めてるなと思いました。

- ◆『母親になって後悔してる』について(VERY 9月号)
- ◆子育て本100冊読んでわかった“育児のキモ”(VERY 9月号)
- ◆とにかく明るい開成受験(VERY 9月号)
- ◆「子どもがかわいそう」と言われて何も言い返せなくなったときに。(VERY 9月号)

Twitterに**タワマン文学**というのがあるんですが、VERYはそれに出てきそう。

参考)「窓際三等兵」「麻布競馬場」というTwitter文学アカウントが人気です。「麻布競馬場」は9月に書籍が出るようで、予約が好調なので人気のようです。

※田中康夫のなんとなくクリスタルの令和版

「翼の翼」 SAPIX漬けの教育虐待家庭の小説

<https://news.yahoo.co.jp/articles/fa3705aa7f41c5ad47f6bede2212f95db12e41a1>



窓際三等兵  
@nekoGal21

「あなた、SAPIXのことなんだけど…」帰宅すると、妻が暗い顔をしてテーブルに座っていた。なんだ、夏期講習と8月分の月謝、しめて30万円はもう払っただろう。こっちは障害を起こした職場のITシステムの要件定義書紛失が発覚して大変なんだ…喉まで出かかった言葉は、妻の深刻な表情で引っ込んだ。



N松●もうひと昔前になりますが、VERYに連載されていた、桐野夏生の「ハピネス」「ロンリネス」というタワマン小説がドロドロしていて面白かったんですね。タワマン族という一つのくりの中にもいろいろな人種や階層があって、でもどのママも「自分で自分を追い詰めて生きにくくなっている」のが共通していて…。

その小説を読むこともあって、当時のVERYはよく見ていましたが、今の方が悩みや関心事が細分化して、よりリアリティのある誌面になっている気がします。そして、あっちにもこっちにも「自分で自分を追い詰める」要素があるんだなあ…。

H瀬●「母親になって後悔してる」の翻訳本売れているんですね。タイトルと装丁のインパクトがすごい。

<https://mainichi.jp/articles/20220819/k00/00m/040/103000c>

## 2022年8月⑧自分を追い詰める母親

VERYがリアリティを追って暗い雰囲気



N松●「母親になって後悔してる」なんかはタブー発言だし、「ネイティブみたいに話せない」とかは逆に悩むようなこと？と思ってしまうし、おそらく雑誌の「悩み探知機」の性能が上がって、悩みが可視化されるようになったんでしょうね。SNSがヒトの欲望をあぶり出してくれるから、まあ目に入るし。というか、誌面を見てみると、Twitterで話題になったネタのまとめサイト+専門家のコメントが雑誌に載っているみたいな感じを受けます。真面目な母親は多分ツイッターじゃないので、VERYを読んでなるほどと学ぶのかも知れないですね。



H瀬●ずっとトレンド観測をしています、今のお母さん、ママ市場で最も大変なのは？90年代の「シロガネーゼ」「公園デビュー」、2000年代の「ママガール」って言うてた時代の人たちより、金銭的にも物理的にも精神的にも身体的にも絶対に大変だと思う。

- 20代の専業主婦の割合：37.6%
  - 30代の専業主婦の割合：35.1%
  - 40代の専業主婦の割合：27.3%
- (政府統計の総合窓口e-sTast)

40代よりも2,30代の専業主婦率が高い。この層が子育てを全力で頑張っていると予測されますね。

# 2022年8月

## キーワード⑨バディ・相棒・ケミ



- ◆ニコイチで目立つサマー(ViVi 9月号)
- ◆友だち、きょうだい、カップル……ふたりで着るとより可愛い 真夏のリンクコーデ(mini 9月号)
- ◆ふたりの関係は奇跡を起こす！バディの化学反応 2022(anan7/27号)
- ◆なぜ、今バディなのか。山内マリコ/TaiTan×玉置周啓(anan7/27号)
- ◆最新バディエンタメTOPICS(anan7/27号)
- ◆アンケート&座談会からいまどきのバディ関係をリサーチ！(anan7/27号)
- ◆心理テストで見つける、あなたに合ったバディとの出会い方。(anan7/27号)
- ◆気ままな凸凹コンビ 齊藤京子(日向坂46)×ヒコロヒー(anan7/27号)
- ◆共鳴する師弟関係 上白石萌音×河野万里子(anan7/27号)
- ◆八木莉可子×瑚々 夢見心地なふたり(GINZA 8月号)
- ◆〈ルポ 好きなものが繋いだ縁〉「年の差フレンズ」に刺激を受けて 古川美穂(婦人公論 8月号)
- ◆宿命のライバル 市川染五郎×市川團子(anan7/27号)
- ◆ドラマ、映画、配信でも大人気。なぜ、こんなに惹かれるの？ BLの世界研究。(anan7/27号)
- ◆お気に入りのSLGからスマホケース、厳選コスメまで 私らしさを映す「相棒バッグ」と「その中身」(LEE 9月号)
- ◆木村慧人(FANTASTICS from EXILE TRIBE)×MOCO ジェンダーフリーに楽しむ！爆盛れケミメイク(mini 9月号)
- ◆K-POP、韓ドラ、映画、お笑い芸人…なんでもあり！わたし史上最高のケミ(mini 9月号)

# 2022年8月⑨バディ・相棒・ケミ

ペアやコンビより強い繋がりを意味する言葉に



N松●ペアやコンビといったワードは使われず、より強い繋がりを意味する「バディ」がananの特集になっていて、なるほど！と。



P田●ananのバディ特集、良い特集でした。恋愛とか結婚とかじゃない、でもそこにある強い関係性みたいなものに惹かれるし、と言って実際はなかなか難しいからこそ、ある意味ファンタジーとしても憧れたりするところもあるのかなと（阿佐ヶ谷姉妹の関係性みたいに…）。私は独身中年なので、学生のころの友人との関係が薄くなったりしているタイミングで、世の中の関係性がすべて結婚と家族に集約されていくってなんかしんどい…と書いていたりするので余計にそういうのにひかれちゃうのかもしれないです。



N松●ananの中身を見ると、得難い関係性だからこそ魅力的だったり、嫉妬を覚えると書いてありますね。フレンドシップじゃなくてシスターフッドはバディという感じ。シスターフッドには自分もそういう関係性に憧れる、というのがあり、男性同士のバディにはずっと眺めていたい欲が。



H瀬●これの「ケミ」の意味がわからなかったのですが…

◆木村慧人 (FANTASTICS from EXILE TRIBE) ×MOCO ジェンダーフリーに楽しむ！  
爆盛れ ケミメイク(mini 9月号)

◆K-POP、韓ドラ、映画、お笑い芸人…なんでもあり！わたし史上最高のケミ(mini 9月号)

調べたら、韓国語スラングで「とても相性が良いこと、またはそのような仲」を表す言葉です。「ケミ」は英語の「chemistry (ケミストリー・化学)」の頭の部分を取った略語になります。「人との出会いで思わぬ化学反応が起こる」という所から、「ピッタリの相性」という意味だそうです。これもバディ・相棒ですね！



P田●話が変わりますが、

◆宿命のライバル 市川染五郎×市川團子(anan7/27号)  
の延長で、歌舞伎の話をしてください！



H瀬●歌舞伎、中高年イメージでしたが、最近は「日本の文化×若いイケメン」のシナジー効果で、見え方が変わっているからぜひ知りたいです（ラグジュアリーブランドのアンバサダーにもなっていたりしますし）。

## 2022年8月⑨バディ・相棒・ケミ

ペアやコンビより強い繋がりを意味する言葉に



P田●コロナ禍の2年で、さらに危機感を高めた若手歌舞伎男子たちのがむしゃらぶりが、「御曹司でございます」とはなっていないなと頼もしく感じています。1人挙げたいのが尾上右近さんです。今、キスマイ玉森君主演のドラマ「ナイスフライト」に出演しつつ、自主公演「研の會」を主宰。自分が主役で2幕。1つは文楽のお人形と共演という新たな試み。カーテンコールでは撮影OKにして拡散を促し、（ちょっとここは定かでないですが）抽選会には自身もロビーへ。

この研の會にも出演していた中村吉太郎さんも、自身を泳ぎ続けていないと死ぬマグロのようだと評しているほどなんでもやる人。脚本を書いたり、META歌舞伎というバーチャル空間での歌舞伎公演を企画したり。お膳立てされて出るだけではなく、自分から場を作っていくという強い意志を感じますし、その**同世代の連帯も頼もしい**なと思っています。

高学歴アイドル、セカンドキャリアを見越したアスリート同様、歌舞伎俳優も歌舞伎を続けるためにはどうしたらいいかという視点からではありつつも、**1つのことだけをただやる、というのとは違う流れになってきている**と感じます。

# 2022年8月

## キーワード⑩夏+「疲れ」「枯れ」「うつ」



- ◆夏疲れは心のクセが原因かも。今こそ、脱・がんばりやさん宣言。(クロワッサン7/25号)◆疲れをリセット！夏に負けないカラダ作り。(クロワッサン7/25号)
- ◆気象病、熱中症、気分の落ち込み、寒暖差疲労。夏の4大不調にご用心！(クロワッサン7/25号)
- ◆睡眠力と入浴力を高めるのが鍵。この夏、疲れを溜めない体になる！(クロワッサン7/25号)
- ◆不眠、息苦しさ、冷えに効果。崎田ミナさんの「夏疲れほぐし」。(クロワッサン7/25号)
- ◆昔はワクワクが止まらなかったのに、今は疲れてしまう…「疲れ知らずの私」で、もう一度夏を楽しみたい！(美ST9月号)
- ◆猛暑で体が疲れると、実は心にも影響が 眠れないし食欲もない…それって「夏うつ」かも！(CLASSY.9月号)
- ◆夏の不調は腸活で解決できるんです！(サンキュ！9月号)
- ◆更年期の夏疲れ対策徹底リサーチ！(GLOW9月号)
- ◆夏枯れ緊急レスキュー(美的9月号)
- ◆ [石井美保] [有村実樹] [SHIORI] [エンヴィ ガブリエラ] あの人に「涼しげヘルシーな秘密」をQ！夏枯れ肌編 夏枯れ髪編 夏枯れボディ編 夏枯れヘルスケア編(美的9月号)
- ◆今、あらゆる不調が出やすい時期です！夏枯れ肌には「勝ち確スキンケア」(LEE9月号)

# 2022年8月⑩夏+「疲れ」「枯れ」「うつ」

夏「バテ」からこれらに替わった



N松●夏の終わりに「夏バテ」をケア、というのが残暑のお約束でしたが、最近は夏前から疲れないようにしようとか、夏真っ盛りの間に「夏に負けるな」とか「夏枯れレスキュー」とか手を打つのが主流になったようです。

そして、日照時間が短いことなどが影響する「冬季うつ」のように「夏うつ」という季節性メンタル不調にも注目が集まっているんですね。暑くてイライラしているのに、体は精神的なイライラと同一視してしまうそうです。これだけ暑いとイライラ度も年々増すので、この「夏うつ」が増えるのも当たり前前の比例なのかも。

「バテる」って燃え尽きた後の一時的な状態をイメージしますが、**疲れ・枯れ・うつは、バテよりも長い時間・期間続いてしまう感じ**なのが辛い。



P田●「夏がしんどい」がちゃんと因数分解されてきた感じがします。汗は出ていてべたべたするのに、肌の内側は枯れていて、秋になったらどっと老ける…みたいな枯れもありますし、眠れなくて自律神経がおかしくなってメンタルにきたり、ずっとむくんでいて体がだるく疲れていたり…。暑い⇒冷房×冷たい食べ物という流れは体に絶対によくないですし、睡眠がうまく取れないのはメンタルにも影響が出ます。

あとは恐ろしいことに、夏にちゃんと汗をかいたりして過ごさないと、秋冬の体調不良につながるという取材を以前したことがあります…。デジタルな世の中ですが、自分の体はあくまでもナマモノなイキモノなので、季節にきちんと対応せねばならないと警鐘が鳴らされる季節なのかなと思っていますし、ちゃんと知恵をもって先回りしましょう、というとてもとてもリアルな提案が多いなと感じました。

先月くらいもあったかもしれませんが、例えばPMSとか生理痛のような、もしかしてあって当たり前なの？と思っていた不調を放っておかない、ユンケル飲んでとりあえず頑張る！みたいにしない！という流れの一環でもあるかな？と感じました。

# 2022年8月

## キーワード⑪ 中年美容



- ◆仕草もアプデが必要です！ 危険！オバ見えボディランゲージで10歳老けています！（美ST9月号）
- ◆年齢を重ねるほどに小さくなる＝「シジミ」化する目。加齢によるメカニズムをひもときながら、ケア&メイクでもう一度輝く「ホタテ」目を目指して！ 加齢なる「シジミ目」からの脱出！（Precious9月号）
- ◆イボ・ほくろ・赤いぶつぶつ…若い頃にはなかったお悩みが出現 ボディの“こまかすぎる”エイジングサイン、スッキリー掃！（美ST9月号）

## 2022年8月⑪中年美容

「あるある」で「イタタ」なネタがこの世代に響く



N松●

◆年齢を重ねるほどに小さくなる＝「シジミ」化する目。加齢によるメカニズムをひもときながら、ケア&メイクでもう一度輝く「ホタテ」目を目指して！加齢なる「シジミ目」からの脱出！（Precious 9月号）

「シジミ目」「ホタテ目」と来て「加齢なる」で吹きました。自虐ダジャレがザ・オバさん（自分もオバさんだから嫌いじゃない・笑）！これめっちゃくちゃ美STっばいけどPreciousなんですね。趣味嗜好は違えど、みんなオバさん…。



P田●「シジミ目」…たしかに（泣）。でも、Preciousがそれかあ…という。そこを超越してほしかったけれど…。そして、美STは相変わらずいいところ突いてきますね。ボディランゲージに細かすぎるエイジングサイン。これ本当だとSNSとかウェブとかにありそうな小さいけど「あるある」で「イタタ」なネタです。そういう小さい特集を積み上げていて、ハッと気づかせてくれる媒体、っていうところであついで読む…というところなのかな。



H瀬●あと、「カジュアル派だって美容大好き！」って、今っばいと思いました。

◆ナチュラルに見えるのはケアを継続してるから 「カジュアル派だって美容大好き！」な時代(美ST 9月号)



N松●以前STORYが、「美容には正直疎い」というキャラ設定でビューティ特集をやっていて、美STとの棲み分けだったのだと思いますが、最近はSTORYでも「普通に美容にも関心ある」設定でやるようになっていきます。服はイマドキのセンスなのに、顔には手をかけていない人って、やっぱり違和感ありますよね。



P田●そうそう、顔だけやってもダメだし、服装だけやっても顔が負ける、というシンプルな事実に気づいたり、若い時に手をかけなかった（かける必要性を感じなかった）ツケが40代になって出ていて、もうあれこれ言われてられない！みたいなこともあったりするのかなと。もちろん、服はもちろん、顔にセンスが出る、という、顔だけ、服だけじゃダメという風に意識が進化したというのはあるかと思っています。



N松●オトナMUSEが「センスのいい顔」というタイトルで特集をしています、服のセンスがいい人は、顔（メイク）のセンスもたいがiiiiいでもん。



P田●ちょっとぐるぐるしますが、おしゃれ人と美容の関係について考えてみました。モードなジャンルでいうと、例えば編集部でもファッション担当は「日焼け止めなにそれおいしいの？」みたいなことを数年前まで平気で言っていたものですし、ファンデーションを塗るのはダサいくらいに思っているファッションの人、年齢高いところだといえるかもしれません（少し前のイメージでいうと、タバコを吸っているモード誌編集者とか、スタイリストさん）。

## 2022年8月⑪中年美容

「あるある」で「イタタ」なネタがこの世代に響く



H瀬●この世代はもう第一線から外れていますよね。



P田●それが、今の若いおしゃれっ子たちは、例えばオーガニックコスメ的な流れ、月の満ち欠けと美容を意識したり、瞑想とか、フェムケアとか、そういうところからの流れなども含めて、**美容がライフスタイルでもあり、生き様でもあり**、といったところに来たことで、ある種**おしゃれっ子と美容は合流した**、とも言えるかなと思っています（アイコンとして福本敦子さんを挙げておきます）。

一方で、「塗らないでキレイならその方がいいよね、だからインナーケアから」みたいな超美容・健康意識の高い人の行きつくところと、おしゃれっ子の美容意識は、ある意味ここで合流したとも言えるかなと。

# 2022年8月

## キーワード⑫ 「映え」の次の「承認欲求消費」



### 自分ベスコス派

- ◆みんなが毎日使っているものは何？「ヒットコスメ」を大調査！（GINZA 8月号）
- ◆みんなのベスコス2022上半期(MAQUIA 9月号)
- ◆私にぴったりなみんベスコスメを語ろう(MAQUIA 9月号)
- ◆みんベスコス受賞コスメで、細かすぎるシチュエーションメイク(MAQUIA 9月号)
- ◆私が輝くための美容TIPS(Sweet 8月号)
- ◆KIDS IN CONTROL 東京キッズ、“私だけ”のメイク哲学。(VOGUE JAPAN 9月号)

### お勉強派（Twitter的）

- ◆この髪型ってなんていうの？このアレンジは？意外と知らないヘアスタイル用語とヘアカラーの名前をまとめたよ！（BuzzFeed Kawaii7/21）
- ◆メイクって自由だ！テストに出ないけど試したい「文系さん&理系さんのメイクレシピ」をまとめたよ(BuzzFeed Kawaii7/25)
- ◆医薬部外品って何？よく聞くレチノールやナイアシンアミドって何がどういいの…？「ちゃんと知っておきたいスキンケア用語」をまとめました(BuzzFeed Kawaii8/4)
- ◆この単語よく見るけどどういう意味なんだろう？コスメの色名や商品名でよく見る、カタカナ語の意味をまとめました(BuzzFeed Kawaii7/21)
- ◆ネイルをもっと楽しもう～ネイルサロンやセルフネイルで使える、意外と知らないネイル用語をまとめたよ(BuzzFeed Kawaii8/4)
- ◆みんなはどの香りっぽい？香水の香りごとの印象や用語をまとめました(BuzzFeed Kawaii7/27)
- ◆みんなはいくつ知ってるかな？元アパレル販売員の中の人が、「よく見るファッション用語」を夏場のアイテム中心にまとめたよ(BuzzFeed Kawaii8/2)
- ◆撮った写真や動画をいい感じに加工や編集が簡単にできる優秀アプリをまとめました！全部無料でインストールできるよ(BuzzFeed Kawaii7/11)
- ◆iPhoneのノーマルカメラで最大限に盛るコツを紹介します 写真於編集についても簡単にまとめました(BuzzFeed Kawaii7/14)
- ◆意外と知らない12星座の神話…調べてみたら結構面白かったのでまとめました みんなは何座の話が好きかな？(BuzzFeed Kawaii8/5)

## 2022年8月⑫「映え」の次の「承認欲求消費」

自分ベスコス派とお勉強派



N松●ブランドやメディアが決めるベスコスより、リアルなヒットと自分にとってのベストを知りたい、という潮流ですね。



P田●主語が、「みんな」であり「私」ですね。ベスコスの民主化がはかられている。そして、みんなで語ろうだから、みんながいいものがイイという多数決理論というよりは、それぞれが好きなものを集まって語ろうというニュアンス。

美容って結局はとてもパーソナルなもので、雑誌の美容ページを作るうえでのジレンマはそこにあります。個人的には、だから、もう少し「考え方」「もはや人として目指した方向性」みたいなイメージで美容ページも作ってしまうところがあり、それが正解かどうかはわかりませんが、「みんな」が雑誌じゃないメディアでどしどし発信している以上、そこと戦えない戦う必要ない…というところからの着地ですが、美容ライターさんの中には、やはりプロとしての知識の部分、成分やエビデンス部分をすごくはっきりと自身のSNSで打ち出してお届けている方がいたりして、正面から勝負！みたいなパターンもあるのかなと。



N松●美容ライターと呼ばれる人たちの影響力、20年前は絶大でしたが、すっかり時代が変わりました。市井で購入した人がまだほとんどいない、有名ライターさんを含む「美容賢者」が選定した大型新製品が並ぶ雑誌のベスコス企画を、純粹に「ベストコスメ」だと思って読んでいる人はもういなさそう。「美容家」という人たちが、ご本人の愛用品のみならず生活全般まで発信してファンがついています、こちらはタレントですよ。美容という一芸を持ったタレント。

一方、自分にとって、あるいは自分を含めた一般人の「みんな」が選ぶベスコスは、ネットであったり、韓国であったり、雑誌が発信するものとは違うリアリティがある。みんな、SNSでコスメのレポを書いたりしているので、自分自身が美容ライターなんですよ。



H瀬●先月も取り上げましたが、TwitterとかInstagramとかYouTubeには、知識をわかりやすくの流れるがあるんですね。



P田●「いまさら聞けない」みたいなものだったり、改めてなんだっけ、みたいなものだったり。情報過多で言葉が次々と流れてくるなかで、意味をとらえて、わからなかったら調べて…みたいなことがなかなかできないけれど、いや、実は知らなかったまとめであるなら見てみよう、みたいな気分させられるのかなと思いました。

## 2022年8月⑫ 「映え」の次の「承認欲求消費」

自分ベスコス派とお勉強派



N松●かつては、コスメの商品情報を教えてくれるメディアは雑誌ぐらいしかなかったし、メイクのトレンドややり方については有名メイクアップアーティストの発信がメインでした。もちろん今も何人か影響力を持つアーティストさんがいますが、**メインは名もなき一般人の動画**ですよ。メイクアップアーティスト役とモデル役とカメラマン役を一人でやる一方で、自分も誰かの動画のファンでもあったりする。**誰もが生徒であり時に先生でもある構造そのものがイマドキ**だし、そういう意識ではなくても「お勉強志向」になっている。スマホ画面のサイズが、メイクのチュートリアルにぴったりというのも大きいかも。



H瀬●「映え」時代は、とにかくビジュアル重視で「難しいカタカナとかいらん」って感じだったけど、**骨格診断とか性格診断とか左脳的な分析が流行って、「ちょっと難しいプロ用語を発信するわたくしてイケてる！」「それをわかって買い物してる私賢い！」**って**承認欲求消費消費に繋がっている**のかも。メーカーが発信する場合、マニアックすぎずなワードを選ぶセンスが必要だけど。今までの「**簡単な方が消費者はわかりやすいでしょ**」という時代とはちょっと変わってきたね。